

愛知県感染症情報

AICHI Infectious Diseases Weekly Report

2015年26週 (6月4週 6/22~6/28)
 愛知県感染症情報センター(愛知県衛生研究所内)
<http://www.pref.aichi.jp/eiseiken/kansen.html>
 E-mail: eiseiken@pref.aichi.lg.jp
 連絡先: 052-910-5619(企画情報部)

今週の内容

トピックス

伝染性紅斑、A群溶血性レンサ球菌咽頭炎、ヘルパンギーナ、手足口病、腸管出血性大腸菌感染症、中東呼吸器症候群
 病原体検出情報
 定点医療機関コメント
 感染性胃腸炎、溶血性レンサ球菌感染症、ヘルパンギーナ、咽頭結膜熱、手足口病、伝染性紅斑等

全数把握感染症発生状況 ()内は件数。

結核(32)、腸管出血性大腸菌感染症(8)、レジオネラ症(5)、アメーバ赤痢(1)、カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症(2)、侵襲性インフルエンザ菌感染症(1)、侵襲性肺炎球菌感染症(4)、破傷風(1)
 定点把握感染症報告数(保健所別、年齢別)

「グラフ総覧」は <http://www.pref.aichi.jp/eiseiken/2f/graph.pdf>

トピックス

伝染性紅斑(図1)

伝染性紅斑はヒトパルボウイルス B19 の感染による「リンゴ病」と呼ばれることもある疾患です。

26週の定点当たり報告数は0.70、25週89人 26週128人(1.44倍)です。

【参考ページ】

豊橋市:伝染性紅斑が流行しています(6月15日発表)

<http://www.city.toyohashi.lg.jp/item/24852.htm>

A群溶血性レンサ球菌咽頭炎(図2)

26週の定点当たり報告数は3.03、25週556人 26週552人(0.99倍)です。

【参考ページ】A群溶血性レンサ球菌咽頭炎について

http://www.pref.aichi.jp/eiseiken/67f/a_youren.html

ヘルパンギーナ(図3)

26週の定点当たり報告数は2.83、25週417人 26週515人(1.24倍)です。

【参考ページ】ヘルパンギーナ

<http://www.pref.aichi.jp/eiseiken/67f/herpangina2015.htm>

疾患別ウイルス検出状況(速報)

<http://www.pref.aichi.jp/eiseiken/67f/prompt.html>

手足口病

26週の定点当たり報告数は1.58、25週230人 26週287人(1.25倍)です。

【参考ページ】エンテロウイルス71型による手足口病に注意

<http://www.pref.aichi.jp/eiseiken/67f/hfmd2013.html>

腸管出血性大腸菌感染症

愛知県の2015年報告数(診断週別)は、7月1日現在39件(O157 27件、O26 7件、O111・O126・O128 各1件、型不明 2件)、うち溶血性尿毒症症候群(HUS)発症例は1件です。

2014年の同時期(1~26週)報告数は29件、報告総数は132件(うちHUS発症例6件)でした。

【参考ページ】腸管出血性大腸菌

http://www.pref.aichi.jp/eiseiken/67f/eaggec.html#2_4

中東呼吸器症候群(MERS)について

【参考ページ】

中東呼吸器症候群(MERS)の国内発生時の対応について(厚生労働省)

<http://www.mhlw.go.jp/stf/houdou/0000088555.html>

中東呼吸器症候群(MERS)について(健康対策課)

<http://www.pref.aichi.jp/0000083615.html>

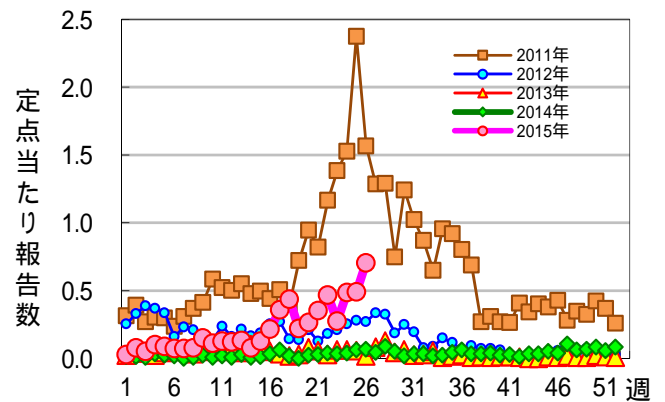


図1 伝染性紅斑

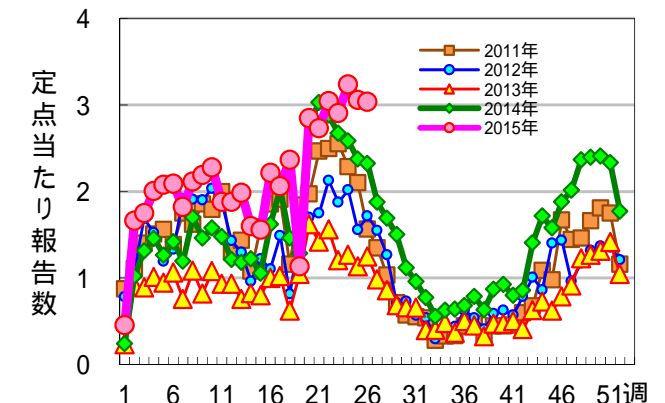


図2 A群溶血性レンサ球菌咽頭炎

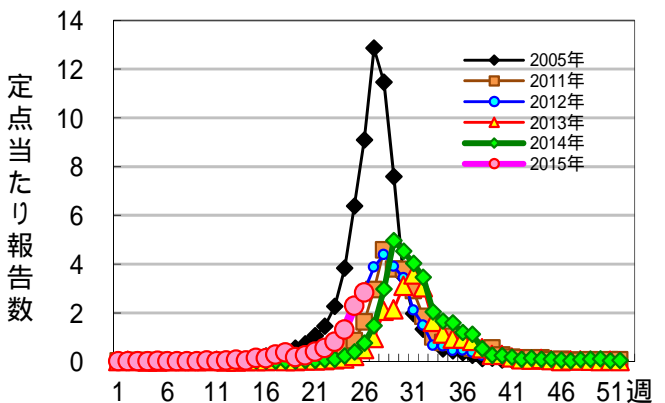


図3 ヘルパンギーナ

病原体検出情報	2015年疾患別ウイルス検出速報 (2015年6月30日現在)								
	感染性胃腸炎	手足口病	ヘルパンギーナ	咽頭結膜熱	流行性角結膜炎	無菌性髄膜炎	脳炎・脳症	* インフルエンザ	** 麻疹・風疹
患者数	126	17	18	6	16	11	15	196	6(6)
CV-A6	-	7	-	-	-	-	-	-	-
CV-A10	-	2	11	-	-	-	-	-	-
CV-A16	-	3	-	-	-	-	-	-	-
CV-A9	-	-	-	-	-	1	-	-	(1)
E-18	-	-	2	-	-	-	-	-	-
FluAH3	-	-	-	-	-	-	1	128	-
FluB	-	-	-	-	-	-	-	19	-
HMPV	-	-	-	-	-	-	1	-	-
Reo-2	1	-	-	-	-	-	-	-	-
Rota A G1	1	-	-	-	-	-	-	-	-
Rota A G2	20	-	-	-	-	-	-	-	-
Rota A G9	1	-	-	-	-	-	-	-	-
NV G I	1	-	-	-	-	-	-	-	-
NV GII	43	-	-	-	-	-	-	-	-
SV	1	-	-	-	-	-	-	-	-
Ad-1	1	-	-	-	-	-	-	-	-
Ad-2	2	-	1	3	-	-	-	-	-
Ad-3	2	-	-	1	-	-	-	1	-
Ad-5	1	-	-	-	-	-	-	-	-
Ad-6	1	-	-	-	-	-	-	-	-
Ad-41	3	-	-	-	-	-	-	-	-
B19V	-	-	-	-	-	-	-	-	(1)
HSV-1	-	-	-	-	1	-	-	1	-
検査中	31	2	2	1	1	3	3	4	3(0)
陰性	29	3	2	1	14	7	10	44	3(4)

*インフルエンザは2014/2015シーズンの結果

**麻疹・風疹の()内は病原体定点医療機関外からの患者数の別掲

略: ウイルス名(他の略名)

Ad: アデノウイルス、B19V: ヒトパルボウイルスB19、CV: コクサッキーウイルス(Cox.)、E: エコーウイルス、FluAH3: A香港型インフルエンザウイルス、FluB: B型インフルエンザウイルス、HMPV: ヒトメタニューモウイルス、HSV-1: 単純ヘルペスウイルス1型、NV: ノロウイルス、Reo-2: レオウイルス2型、Rota A: ロタウイルスA、SV: サポウイルス

定点医療機関コメント(名古屋市除く)

尾張西部地区

溶連菌、胃腸炎ともに減少してきました。
ヘルパンギーナ、手足口病が目立つようになってきました。

【犬山市 武内医院】

溶連菌、感染性胃腸炎、伝染性紅斑の流行
続いています。

手足口病 2名

【江南市 みやぐちこどもクリニック】

ヘルパンギーナ、アデノウイルス感染症、
溶連菌感染症が目立ちます。

伝染性紅斑 1例あり

【岩倉市 医療法人なかよしこどもクリニック】

溶連菌 4名

アデノウイルス、水痘、胃腸かぜ散発です。

【清須市 丹羽医院】

尾張東部地区

ヘルパンギーナ流行中

溶連菌感染症が再び増加傾向です。

伝染性紅斑も目立ちました。

病原性大腸菌O1 4か月男

その他突発疹診断

【尾張旭市 医療法人誠和会佐伯小児科医院】

溶連菌、ヘルパンギーナ多数

【豊明市 こども元気クリニック】

夏風邪は多くなりました。

入院では、まだロタがあります。

インフルエンザなし

【春日井市 春日井市民病院】

溶連菌多数 80例 反復、家族内感染多数
全年齢層にみられます。

ヘルパンギーナ 15例

【春日井市 朝宮こどもクリニック】

溶連菌感染症がやや目立ちます。

【小牧市 小牧市民病院】

溶連菌感染症が続いています。

水痘、手足口病、ロタウイルス胃腸炎もみ
られます。

【小牧市 志水こどもクリニック】

感染性胃腸炎がまだ多いです。

【小牧市 医療法人心正会鈴木小児科】

41歳女 カンピロバクター(+)

胃腸炎多いです。

【大府市 まえはらこどもクリニック】

ヘルパンギーナが目立ちました。

感染性胃腸炎 サルモネラO4 1名(8歳)

ウイルス性が多いですが、病原大腸菌 2名
O1(1歳)、O25(2歳)

カンピロバクター 2名(3歳、11歳)

アデノウイルス感染症 3名(3歳、4歳2名)

【東海市 もしもしこどもクリニック】

西三河地区

StrepA(+) 2歳男 5歳女 7歳男

アデノ(+) 4歳男 5歳男

カンピロ腸炎 17歳男

【豊田市 星ヶ丘たなかこどもクリニック】

10歳男 カンピロバクター

【岡崎市 にいのみ小児科】

アデノ(咽頭) 1歳 4歳女

病原大腸菌O1(+)O18(+) 7歳男

マイコプラズマ 5歳女

マイコプラズマ感染症散発中

【岡崎市 花田こどもクリニック】

マイコプラズマ肺炎 7歳男 10歳男

【岡崎市 医療法人川島小児科水野医院】

ヘルパンギーナ、手足口病流行

【碧南市 永井小児クリニック】

東三河地区

手足口病増えてきました。

【豊橋市 あずまだこどもクリニック】

病原性大腸菌O1 男4歳

病原性大腸菌O18 女9歳

【豊川市 ささき小児科】

全数把握感染症発生状況（愛知県全体・保健所受理週別）2015年7月1日現在

一～三類感染症

<関連リンク> 届出基準 <http://www.pref.aichi.jp/eiseiken/2f/todokedekijun150521.pdf>

結核（二類感染症）

報告保健所	2015年26週報告数			2015年総計(1～26週)		
	総数	喀痰塗抹検査 陽性者数再掲	無症状病原体 保有者再掲	総数	喀痰塗抹検査 陽性者数再掲	無症状病原体 保有者再掲
名古屋市(16保健所合計)	16	7	3	339	88	85
豊田市	1	1		28	9	7
豊橋市				36	6	16
岡崎市	1	1		20	8	1
一宮	2		1	48	14	13
瀬戸	2			85	12	46
半田				18	5	2
春日井	2			32	7	4
豊川				22	7	3
津島				40	8	11
西尾				15	6	2
江南	4		1	33	6	14
新城				10	2	5
知多				26	6	10
清須	1	1		15	6	3
衣浦東部	3		1	42	14	9
合計	32	10	6	809	204	231

腸管出血性大腸菌感染症（三類感染症）

番号	報告保健所	年齢	性別	発病月日	初診月日	診定月日	備考
1	豊田市	52歳	女	6/19	6/20	6/22	O157、VT1(+) VT2(+)
2	豊田市	21歳	女	-/-	6/19	6/23	O157、VT1(+) 無症状病原体保有者
3	豊田市	18歳	男	-/-	6/23	6/25	O157、VT1(+) VT2(+) 無症状病原体保有者
4	豊橋市	76歳	男	6/21	6/22	6/24	O157、VT1(+) VT2(+)
5	豊橋市	1歳	女	6/22	6/23	6/25	O157、VT1(+) VT2(+)
6	豊橋市	26歳	女	6/21	6/24	6/25	O157、VT1(+) VT2(+)
7	春日井	65歳	女	6/17	6/19	6/22	O157、VT型不明
8	衣浦東部	1歳	男	6/22	6/22	6/25	O26、VT型不明

四類・五類感染症（全数把握）（推定感染経路、推定感染地域は確定も含む）

レジオネラ症（四類感染症）

番号	報告保健所	年齢	性別	病型	推定感染地域
1	豊田市	64歳	男	肺炎型	国内
2	一宮	51歳	男	肺炎型	国内
3	瀬戸	63歳	男	肺炎型	国内
4	江南	62歳	男	肺炎型	国内
5	衣浦東部	58歳	男	肺炎型	国内

アメーバ赤痢（五類感染症）

番号	報告保健所	年齢	性別	病型	推定感染経路	推定感染地域
1	豊田市	48歳	男	腸管アメーバ症	経口	タイ

カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症（五類感染症）

番号	報告保健所	年齢	性別	推定感染経路	推定感染地域	90日以内の海外渡航歴
1	名古屋市	89歳	男	以前からの保菌	国内	無
2	豊田市	76歳	男	以前からの保菌	台湾	有

侵襲性インフルエンザ菌感染症（五類感染症）

番号	報告保健所	年齢	性別	予防接種歴	推定感染地域
1	名古屋市	1歳	女	有	国内

侵襲性肺炎球菌感染症（五類感染症）

番号	報告保健所	年齢	性別	予防接種歴	推定感染地域
1	豊橋市	1歳	男	有	国内
2	豊川	1歳	女	有	国内
3	豊川	73歳	男	無	国内
4	豊川	1歳	男	有	国内

破傷風（五類感染症）

番号	報告保健所	年齢	性別	予防接種歴	推定感染地域
1	名古屋市	77歳	男	無	国内

